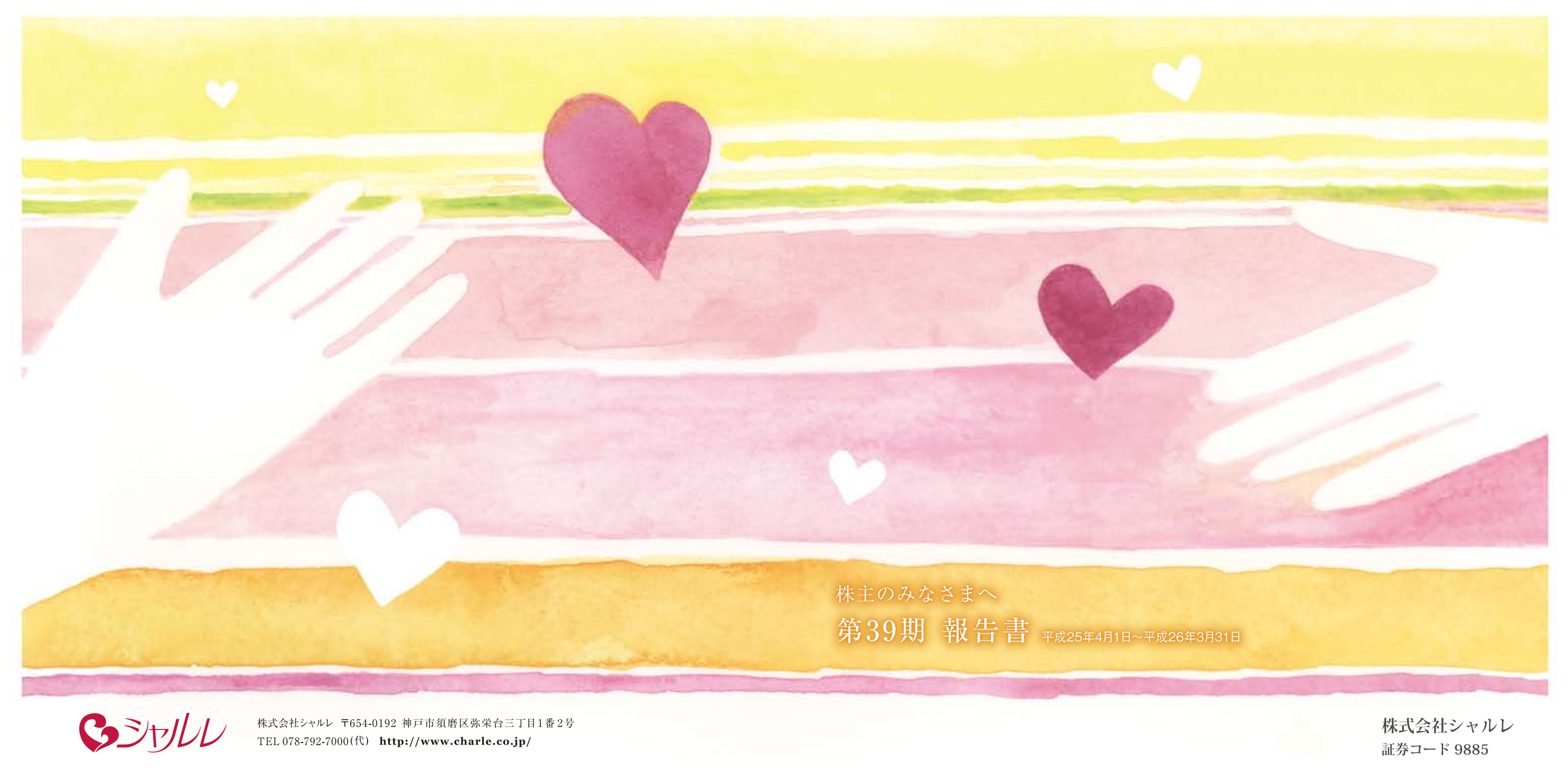




株主のみなさまへ

第39期 報告書 平成25年4月1日～平成26年3月31日



株式会社シャルレ 〒654-0192 神戸市須磨区弥栄台三丁目1番2号
TEL 078-792-7000(代) <http://www.charle.co.jp/>

株式会社シャルレ
証券コード 9885

株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、格別のご支援、ご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第39期(平成25年4月1日～平成26年3月31日)の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当期の日本国内経済は、景気回復に向けた政策効果により緩やかな回復が続いておりますが、

当社を取り巻く環境は依然厳しい状況で推移しております。

当期は子会社である香羅奈(上海)国際貿易有限公司が運営する、

中国での百貨店事業から撤退し、経営資源を国内シャルレ事業に集中させることで、

販売組織の活性化と収益構造の改善に取り組んでまいりました。

今後もより一層経営の効率化を図り、早期の業績回復を目指してまいります。

なお、来期(第40期)、当社は創業40周年という大きな節目を迎えます。

これもひとえに株主のみなさまのご支援とご理解の賜物と深く感謝いたしております。

今後も株主のみなさまには、一層のご支援とご理解を賜りますよう

お願い申し上げます。

平成26年6月

株式会社シャルレ 代表取締役社長

奥平 和良



基本理念

人はみな豊かでなければならない

我々に関係ある人はみな

どうしても豊かでなければならない

『わたしたちの誓い』

女性を元気にする日本一のグループへ

わたしたちは
シャルらしい「もの」
わくわく、笑顔になれる「こと」
生涯を通じていきいきと輝いている「ひと」に
こだわり続けます。

そして、女性と共に生き
地域や社会の発展に貢献していきます。

Contents

P1	… 株主のみなさまへ・基本理念・わたしたちの誓い
P2-3	… 通期業績報告
P4	… シャルレトピックス
P5-6	… 主なブランドラインナップ
P7-8	… 連結財務諸表の概要
P9	… 会社の概要・株式の状況
P10	… 株主メモ・株式に関するお手続きについて

当期の業績について

当連結会計年度におけるわが国の経済は、輸出の増加や各種経済対策の効果により、企業収益の改善が見られました。また、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要により、生産や個人消費が増加する等、景気の緩やかな回復が見られました。このような環境のもと、当社企業グループは、国内レディースインナー等販売事業を中心に、商品開発や新たな営業施策等を通じた積極的な事業活動を行ってまいりました。

当連結会計年度における売上高につきましては、消費税率引き上げに伴う影響により、繊維系の定番商品や化粧品等を中心とした売上増加が見られましたが、繊維系季節商品の販売不振に加え、LED照明販売事業の譲渡に伴う売上減少により、208億38百万円(前年同期比2.0%減)で前年を下回る結果となりました。

利益につきましては、不採算事業であったLED照明販売事業を譲渡したことにより、営業利益は10億11百万円(同37.8%増)、経常利益は10億46百万円(同34.6%増)、当期純利益は5億40百万円(同29.0%増)となりました。

国内レディースインナー等販売事業について

国内レディースインナー等販売事業におきましては、販売組織の再活性化に向けて、積極的に事業改革を行ってまいりました。従来どおり、「美と健康のシャルレ」として、健康関連分野の商品や化粧品等、機能性が高く、かつ独自性のある商品開発・提供をより一層強化するとともに、次世代を担うビジネスメンバーの育成や、新たなターゲット層



ダイエットサポートインナー・ボトム



ファンデーション・インナー
「ドゥヴァンナシリーズ」



タオル

への商品開発等にも積極的に取り組んでまいりました。

繊維系の商品におきましては、健康関連分野の商品の拡充を図りました。ウォーキング等の軽運動に適した「サポートワーク」のウエア、シューズ等や、シャルレ独自の特許技術を取り入れた「ダイエットサポートインナー」より、暑い季節にも着用しやすいインナー、ボトムを発売いたしました。また、定番商品については、補整力と着用感に優れ、高級感のある華やかなデザインを特長とするファンデーションとインナーの「ドゥヴァンナシリーズ」をリニューアル発売し、ファンデーションの売上が増加いたしました。さらに、定番タオルをリニューアルし、素材やカラーを一新したことで、タオル類の売上が増加いたしました。しかしながら、アウターシリーズの「シャルレドレッセ」や、秋冬の機能性インナー「デイリーサーモ」等の季節商品の販売不振により、繊維系商品全体の売上は減少いたしました。

化粧品類におきましては、基幹商品である基礎化粧品の販売活動を促進するキャンペーンの実施もあり、基礎化粧品の「エタリテ」シリーズの売上が好調に推移いたしました。ヘアケアシリーズの「シャルエーゼ」より、「頭皮クリアクレンジング」「頭皮エッセンス<育毛剤>」を発売し、アイテムの拡充を図った

通期業績報告

CHARAISE
シャルエーゼ



ヘアケアシリーズ

eterrite
AURAMAGE



エタリテ オーラマージュ

結果、売上が前年を上回りました。また、「エタリテ」の最高級スキンケアシリーズ「エタリテ オーラマージュ」と美容市場で人気のあるフェイス専用ローラーをセットにしたプレミアム限定セットを販売し、好調な売上となりました。このような積極的な販促支援や商品投入に加え、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要もあって、化粧品類の売上は増加いたしました。

営業施策面におきましては、新規顧客の獲得を図る「新メイト紹介キャンペーン」や、ビジネスメンバーを対象に、仕入実績に応じたボーナス支給や販促品の提供を行う「チャレンジコンテスト」を実施し、販売組織の再活性化を図ってまいりました。また、テレビコマーシャルの放映を行い、当社の認知度向上を図る一方で、ビジネスメンバーの営業活動支援を実施いたしました。このように、商品開発および営業施策の各面において、積極的な事業展開を行ってまいりましたが、繊維系季節商品の売上減少により、国内レディースインナー等販売事業の売上高は207億35百万円（前年同期比0.7%減）となりました。利益面につきましては、経費削減等により、営業利益は11億27百万円（同9.3%増）となりました。

海外レディースインナー等販売事業について

海外レディースインナー等販売事業におきましては、上海の旗艦店を中心に中国の百貨店での店舗販売を行ってまいりましたが、平成25年8月29日開催の当社取締役会において、香羅奈(上海)国際貿易有限公司が運営する中国におけるレディースインナー等販売事業からの撤退を決議し、営業活動を終え、現在、解散・清算手続きの準備を行っております。これらの結果、海外レディースインナー等販売事業の売上高は1億2百万円（前年同期比15.6%減）となり、営業損失は45百万円（前年同期は66百万円の営業損失）となりました。

次期の見通し

次期の見通しといたしましては、各種政策の効果により、景気の回復基調が続くことが期待されますが、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動による消費の冷え込みや、円安による仕入れコストの増加等、当社を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。このような経営環境の中ではありますが、「女性を元気にする日本一のグループ」を目指し、さまざまな方面からの事業改革を積極的に行ってまいります。高齢化が進む販売組織への対策としましては、次世代を支える30代から40代の新規顧客およびビジネスメンバーの獲得に注力し、営業支援体制の見直し、販売支援策の実施を行うことで、強い販売組織の再構築を推進してまいります。

また、インターネットを使った通信販売の制度変更や配送システムの見直し、店舗販売のテスト実施等の取り組みも行い、国内レディースインナー等販売事業の再生を最優先に行ってまいります。

Charle Topics

2015年、株式会社シャルレは創業40周年を迎えます。

シャルレは、40周年という大きな節目となる年を迎えるにあたり、『わたしたちの誓い』を掲げ、「シャルレらしさ、再発見。」というメッセージを発信することといたしました。40年の歴史に感謝するとともに、「もの」「こと」「ひと」において女性とともに歩んできたシャルレならではの要素をもう一度見つめ直すことを目指します。そして、更に魅力あるシャルレらしい「もの」、わくわく、笑顔になれる「こと」、生涯を通じていきいきと輝いている「ひと」にこだわり続け、女性を元気にする日本一のグループを目指します。これからも女性とともに生きる企業として、地域や社会の発展に貢献してまいります。

40th

シャルレらしさ、
再発見。

『わたしたちの誓い』

女性を元気にする日本一のグループへ

わたしたちは
シャルレらしい「もの」
わくわく、笑顔になれる「こと」
生涯を通じていきいきと輝いている「ひと」に
こだわり続けます。

そして、女性と共に生き
地域や社会の発展に貢献していきます。

健康食品ブランド「ns(エヌエス)」誕生。



2014年 モンド・セレクション
金賞受賞

女性とともに歩み、家族や暮らしを見守ってきたシャルレだからできるオリジナルな健康食品。ns(エヌエス)は、自然(ナチュラル)と科学(サイエンス)が融合した、シャルレが初めて発売する健康食品ブランドです。自然の恵みを科学のちからで摂りやすくすることにこだわり、上質な原料と確かな技術で、身体の内側から皆さまの元氣やキレイを応援します。

「エナジンウォーマー」〈健康食品〉
「黒」のちからで毎日の元氣を応援。名前に「黒」のつく食材は、一般的に白いものよりも「ポリフェノール」などの健康に良い成分を多く含んでいます。黒ゴマ、黒タマネギ、黒大豆種皮、黒胡椒、そして黒ショウガ。健康に良い成分を含む5つの黒い素材を効率的だと確認できた最適なバランスで配合しました。「黒ショウガ」をはじめとする自然の恵みで、笑顔の毎日へ。

主なブランド『美と健康』を目指すシャルレの多彩な商品ラインナップ

シャルレは、『美と健康』に関する幅広い商品とサービスの提供を目指し、健康関連分野や、化粧品関連分野の商品のラインナップ永らくのご愛用者の多いファンデーション、インナーウェア等、シャルレならではのこだわりの商品も、これまで通り充実したライン

CHARLE

シャルレを代表する、ブランド。着用感と機能性を兼ね備えた、本物志向を追求しています。多くの女性に、長きに亘って愛されているシリーズが多数存在し、これからも愛され続けることを目指しています。

C series シリーズ **ANCY et Rêve** アンシエレーヴ **charle Luxuar** シャルレラグジャ **Devanna** デヴァンナ



Fachie ファーシェ **肌日和** 肌日和 **PALETTY** パレティ **Charle Hana** シャルレハナ



eterrite

エイジングケアを目指したスキンケアブランド。美しく時を重ねる大人の女性たちに、上質肌の悦びと満足感を。



エタリテ オーラマージュ
eterrite
AURAMAGE

上質肌のその先へ。エタリテブランドの最高級スキンケアシリーズ。美意識の高い女性たちのお肌へ、高保湿・高浸透技術により愛情をそそぎます。



エタリテ
eterrite
エタリテ

まいにちが、上質肌。美しく年齢を重ねたお肌を、より深く、より豊かに満たす、クオリティスキンケアシリーズ。



エタリテ フレディアス
eterrite
fredias

上質肌のはじまり。古い角質によるくすみに着目した初期エイジングケアシリーズ。30代、40代の角質層に、「与える」だけではなく「除く」お手入れでアプローチします。

ラインナップ

を拡充してまいります。
ナップで提供し続けてまいります。

シャルエーゼ



CHARAISE
シャルエーゼ

美しさを育む、毎日の心地よい習慣のためのヘアケア・ボディーケアブランド。ヘアケアシリーズは、天然植物成分にこだわった髪のダメージの補修と予防の両方に着目、ボディーケアシリーズは、お肌のために成分を厳選しました。

シャルレ リーマス



CHARLE REMUS
シャルレ リーマス

幅広い年代層に対応した男性ブランド。良質な素材を使用し、快適性を追求しています。快適で清潔、柔らかな肌触りのカジュアルラインと、リッチで清潔、快適な着心地のプレミアムライン。

シー・フォー・ユー



C4U
Charle's Comfort Club for Children

キッズからティーンズの男児・女児向けブランド。「シャルレの品質を子供にも」というお声から誕生し、肌触りを大切にしつつ、男児は活発な動きへの対応、女児はおしゃれ心も大切にしています。

Charle Wellness

シャルレウエルネス

「健康」をテーマにしたブランド。3つのこだわり「①専門的理論、②高い機能性、③オリジナル性」を持ち、特許技術によって設計した商品を中心として、肩・腰・膝をサポートします。

サポートレ®



特許技術を採用し、着用することでボディーラインを整えることはもちろん、腰もサポートし、歩くことでお腹や太ももの筋トレ効果を実現したガードル。

※女性の1日の平均歩数は6,257歩です。(平成24年国民健康・栄養調査)

特許取得済
(特許第4024287号)

ひざサポウォーカー®



見えない力で歩きをサポート。特許取得済みの独自設計で膝と脚をサポートし、膝への負担を軽減します。

特許取得済
(特許第4607233号)

シセイナー®



腰とお腹の位置に着目して設計された姿勢意識インナー。

特許取得済
(特許第4660630号)

サポートレメンズ® [男性用]



着用することで腰を「サポート」し、歩くことでお腹や太ももの筋肉を「トレーニング」します。

※男性の1日の平均歩数は7,139歩です。(平成24年国民健康・栄養調査)

特許取得済
(特許第4024287号、
特許第4695714号、
特許第4921577号)

連結財務諸表の概要

(注)各財務諸表は主要な項目を表示しております。

連結貸借対照表

単位:百万円

科目	当期 平成 26 年 3 月 31 日	前期 平成 25 年 3 月 31 日	科目	当期 平成 26 年 3 月 31 日	前期 平成 25 年 3 月 31 日
資産の部			負債の部		
流動資産	16,628	16,166	流動負債	3,385	2,929
現金及び預金	9,196	7,908	買掛金	885	1,062
売掛金	156	133	未払金	1,617	1,424
有価証券	2,661	2,409	未払法人税等	215	30
商品	3,722	4,750	賞与引当金	306	185
貯蔵品	26	34	その他	360	226
繰延税金資産	391	486	固定負債	740	1,127
その他	521	457	売上割戻引当金	213	214
貸倒引当金	△47	△ 13	退職給付引当金	—	470
固定資産	7,600	7,702	退職給付に係る負債	295	—
有形固定資産	2,577	2,760	長期未払金	68	208
建物及び構築物(純額)	1,259	1,324	その他	162	234
土地	907	907	負債合計	4,126	4,057
その他(純額)	410	528	純資産の部		
無形固定資産	851	756	株主資本	19,957	19,992
その他	851	756	資本金	3,600	3,600
投資その他の資産	4,171	4,185	資本剰余金	4,897	4,897
投資有価証券	2,551	2,495	利益剰余金	12,754	12,789
関係会社出資金	20	20	自己株式	△1,295	△ 1,295
長期貸付金	22	22	その他の包括利益累計額	145	△ 180
前払年金費用	—	717	その他有価証券評価差額金	△69	△ 133
退職給付に係る資産	808	—	為替換算調整勘定	19	△ 47
繰延税金資産	338	427	退職給付に係る調整累計額	195	—
その他	454	515	純資産合計	20,102	19,811
貸倒引当金	△23	△ 11	負債純資産合計	24,228	23,868
資産合計	24,228	23,868			

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

単位:百万円

科目	当期 平成 25 年 4 月 1 日～ 平成 26 年 3 月 31 日	前期 平成 24 年 4 月 1 日～ 平成 25 年 3 月 31 日
売上高	20,838	21,271
売上原価	11,193	11,476
販売費及び一般管理費	8,633	9,060
営業利益	1,011	733
営業外収益	61	56
営業外費用	26	13
経常利益	1,046	777
特別利益	—	1
特別損失	191	325
税金等調整前当期純利益	855	453
法人税、住民税及び事業税	191	12
法人税等調整額	123	23
少数株主損益調整前当期純利益	540	418
当期純利益	540	418

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結包括利益計算書

単位:百万円

科目	当期 平成 25 年 4 月 1 日～ 平成 26 年 3 月 31 日	前期 平成 24 年 4 月 1 日～ 平成 25 年 3 月 31 日
少数株主損益調整前当期純利益	540	418
その他の包括利益	130	302
その他有価証券評価差額金	63	282
為替換算調整勘定	66	19
持分法適用会社に対する持分相当額	—	0
包括利益	670	721
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	670	721
少数株主に係る包括利益	—	—

(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円

	当期 平成 25 年 4 月 1 日～ 平成 26 年 3 月 31 日	前期 平成 24 年 4 月 1 日～ 平成 25 年 3 月 31 日
a. 営業活動によるキャッシュ・フロー	2,532	273
b. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,714	△168
c. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△645	△576
現金及び現金同等物に係る換算差額	66	19
現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	239	△ 452
現金及び現金同等物の期首残高	3,117	3,569
現金及び現金同等物の期末残高	3,357	3,117
当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ2億39百万円増加し、33億57百万円となりました。		
営業活動によるキャッシュ・フローは、25億32百万円の収入(前連結会計年度は2億73百万円の収入)となりました。主な要因は、税金等調整前当期純利益8億55百万円、減価償却費及びその他の償却費4億27百万円、たな卸資産の減少額9億34百万円であります。		
投資活動によるキャッシュ・フローは、17億14百万円の支出(同1億68百万円の支出)となりました。主な要因は、定期預金の増加額13億円、無形固定資産の取得による支出3億57百万円であります。		
財務活動によるキャッシュ・フローは、6億45百万円の支出(同5億76百万円の支出)となりました。主な要因は、配当金の支払額5億75百万円であります。		
(注)記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。		

会社の概要・株式の状況

会社の概要

概要 (平成26年3月31日現在)

社名 株式会社シャルレ
本社所在地 神戸市須磨区弥栄台三丁目1番2号
設立 昭和50年11月19日
資本金 36億25万円
事業内容 レディースインナーを主体とする衣料品・化粧品等の販売(卸売)および企業グループの運営管理
社員数 322名

役員 (平成26年6月27日現在)

代表取締役社長 奥 平 和 良
取締役 平 山 修
取締役 北 村 滋 郎
取締役 脇 田 純 一
監査役(常勤) 奥 田 清 三
監査役 岸 本 達 司
監査役 井 出 久 美

シャルレグループ企業の概要 (平成26年3月31日現在)

香羅奈（上海）国際貿易有限公司

所在地 中華人民共和国上海市
資本金 990万米ドル
事業内容 中国における下着・服装類・ギフト商品および関連する商品の輸入、販売

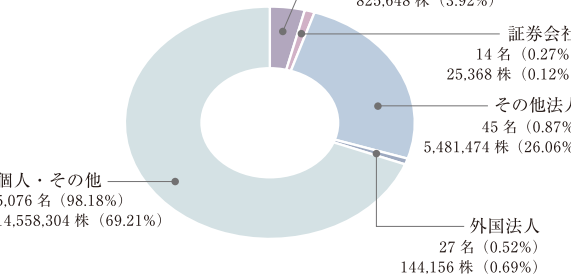
(注)平成25年8月29日開催の当社取締役会において、香羅奈(上海)国際貿易有限公司が運営する中国におけるレディースインナー等販売事業からの撤退を決議し、営業活動を終え、現在、解散・清算手続きの準備を行っております。

株式の状況

株式の状況 (平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数 84,000,000 株
発行済株式の総数 21,034,950 株
株主数 5,170 名

所有者別株式分布状況 (平成26年3月31日現在)



大株主 (平成26年3月31日現在)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	出資比率(%)
(有) G & L	3,802,432	19.84
(有) L a m ' s	1,581,050	8.25
林 雅 晴	1,508,925	7.87
林 宏 子	1,037,699	5.41
林 勝 哉	957,100	4.99
瀬 崎 五 葉	954,700	4.98
林 達 哉	954,700	4.98
林 達 三	556,080	2.90
林 直 樹	350,225	1.83
林 英 明	288,325	1.50

(注) 1. 出資比率は、自己株式(1,869,217株)を控除して計算しております。
2. 当社の自己株式持株数は、議決権を有しておりませんので、上記の表から除外しております。

株主メモ・株式に関するお手続きについて

株主メモ

決 算 期	毎年 3 月 3 1 日
定 時 株 主 総 会	毎年 6 月に開催
基 準 日	定時株主総会については3月31日 利益配当金については3月31日 中間配当を行う場合は9月30日 その他必要があるときは、 あらかじめ公告して定めます。
株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ 信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
同 連 絡 先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 お問合せ先 0120-094-777 (通話料無料)
公 告 の 方 法	日本経済新聞
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 市場第二部
証 券 コ ー ド	9885

【ご注意】

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。
- 平成25年7月16日付をもって大阪証券取引所と東京証券取引所は市場の統合を行ったため、当社の上場証券取引所は東京証券取引所 市場第二部となりました。

株式に関するお手続きについて

特別口座に口座をお持ちの株主様

お手続き・ご照会等の内容	
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取請求 ○住所・氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定 (※)	○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ
お問合せ先	
特別口座管理機関	株主名簿管理人
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 お問合せ先 0120-094-777 (通話料無料)	
手続書類のご請求方法 音声自動応答電話によるご請求 ☎ 0120-684-479 (通話料無料) インターネットによるダウンロード http://www.tr.mufg.jp/daikou/	

(※) 特別口座に口座をお持ちの株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式は、お選びいただけません。

証券会社等に口座をお持ちの株主様

お手続き・ご照会等の内容	
○郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	○左記以外の お手続き、ご照会等
お問合せ先	
株主名簿管理人	口座を開設されている 証券会社等にお 問合せください。
三菱 UFJ 信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 お問合せ先 0120-094-777 (通話料無料)	